

2016年4月20日

東京カレンダー株式会社

『東京カレンダー』2016年6月号（4月21日発売） 「渋谷で、ご馳走を。」を特集

「食」を基軸とした艶やかな体験を通してラグジュアリーなライフスタイルを厳選して発信している月刊誌『東京カレンダー』は、2016年6月号（2016年4月21日発売）において、「渋谷で、ご馳走を。」を特集します。



- ・市川紗椰が案内する“大人な店”4店
表紙を飾る市川紗椰さんが実際に通い詰めているという渋谷エリアの“大人な店”4店を紹介します。市川さんご本人が街歩きをしながら案内してくれます。
- ・喧噪の奥にある、大人が足を運ぶべき名店
渋谷を「神泉・神山町・松濤」、「渋谷1・2・3丁目」、「道玄坂・円山町・百軒店」、「桜丘・南平台」の4エリアに分けて、新店、デートに使えるビストロ、ツウな酒場、コスパ高な鮨など、上質な店を厳選して紹介します。
- ・たのしいおひとり様ごはん
カウンターあり、夜定食あり、おひとり様向けメニューあり……。しっかりご飯もサクッと飲みも。“おひとりさま大歓迎”の店を集めました。

社会人になってからは足が遠のきがちな渋谷は、実は若者だけでなく大人も楽しめる街でした。いま話題の奥渋谷をはじめ駅前の喧騒を抜けた閑静で落ち着いたエリアにある“お洒落で極上の食事”を楽しめる名店を一挙ご紹介します。ディープな情報が満載で、渋谷をよく利用する方もそうでない方も新しい発見がある一冊です。

【東京カレンダー概要】

発刊サイクル：毎月21日発売 / 定価：800円（本体741円）

発行・発売元：東京カレンダー株式会社 / 発行人：菅野 祐介 / 編集長：大槻 篤

東京カレンダー WEB：<https://tokyo-calendar.jp/>

【本プレスリリースに関する問い合わせ先】

東京カレンダー株式会社 販売部 佐々木大輔

TEL：03-5740-5729 / FAX：03-3492-7880 / HP：<http://tokyo-calendar.com/>

◆誌面イメージ



駅前の喧嘩を、
抜けるとそこは、
美味しいお店が
詰まっていた！

渋谷で、 ご馳走を。

良く言えば賑やか、悪く言えばガラが悪い。社会人になってからというもの、とんと寄り付かない街になってしまった渋谷。だがしかし、グルメ感度の高い大人たちは、夜な夜な「渋谷の食」に出没しているという噂だ。そこで『東京カレンダー』取材班が、駅前の喧嘩を抜けて探し当てた“お酒落で極上の食事”をコチャにて一挙紹介。

SHIBUYA CRUISING

0000 0000 0000 0000

● Petit Bateau

夫人のキッチンにこそある、カンパチステーキ
フランスの高級レストランのシェフが手がける、カンパチステーキ。カンパチの旨みと肉の厚み、そしてソースのバランスが、まさに絶品。ステーキの旨みと肉の厚み、そしてソースのバランスが、まさに絶品。ステーキの旨みと肉の厚み、そしてソースのバランスが、まさに絶品。

● kajiya

ほろりとした香りで、肉の旨み自然に伝わる
鶏肉の旨みと香りを最大限に引き出す、ほろりとした香りで、肉の旨み自然に伝わる。鶏肉の旨みと香りを最大限に引き出す、ほろりとした香りで、肉の旨み自然に伝わる。

● Le Bouchon Ogasawara

深谷アートと、ガッツリ肉でメンジを食せよ
深谷アートと、ガッツリ肉でメンジを食せよ。深谷アートと、ガッツリ肉でメンジを食せよ。

● Le Bouchon of Bistro

cuisine et vin aruru
女性の心を奪う、ほろりとした食感
女性の心を奪う、ほろりとした食感。女性の心を奪う、ほろりとした食感。

